

1. 件 名：日本原燃株式会社第二種廃棄物埋設事業変更許可申請に係る新規制基準への適合確認に関するヒアリング（78）

2. 日 時：令和3年2月22日（月）10時10分～11時25分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（音声通話により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 核燃料施設審査部門

志間企画調整官、金岡上席安全審査官、菅生主任安全審査官、松田安全審査官、大塚安全審査専門職

長官官房 技術基盤グループ 核燃料廃棄物研究部門

山田首席技術研究調査官

日本原燃株式会社

開発設計部長、他13名

5. 要 旨：

日本原燃株式会社（以下「原燃」という。）の廃棄物埋設事業変更許可申請について、3月1日に開催予定の審査会合に向けたヒアリングを実施した。

(1) 原子力規制庁から、審査会合においては以下の内容が分かるように説明するよう求めた。

- ・ 変更理由のうち1号及び2号廃棄物埋設施設の監視測定設備を追加する目的
- ・ 火災等による損傷の防止について、安全機能を有する施設以外の施設における火災による安全機能への影響
- ・ 廃止措置の開始後の線量評価において、状態設定を行う期間（1,000年）後の状態がそれ以降も続くと設定した根拠
- ・ 自然事象シナリオの重畳線量の値がこれまでに示されている値と異なっていること理由

(2) 原燃から、今回のヒアリングを踏まえて対応する旨の発言があった。

6. 提出資料

資料1 廃棄物埋設施設許可基準規則への適合性について

以上